

**指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)**

**1. 基本事項**

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム陽だまりの園	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人照陽会 ・代表者名 理事長 高橋 照比古 ・住所 川崎市多摩区栗谷2-16-6	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

**2. 事業実績**

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 50人) 在籍者数 48人(平成23年3月31日現在:入院等不在者を含む)	
	介護度	要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 その他 合計
	利用者数	0 0 8 21 19 0 48
	②通所介護事業(通所定員 34人/日) 年間延べ利用者数 6,856人:定員に対する稼働率 83.2%	
		4月 5月 6月 7月 8月 9月
	延べ利用者数	593 554 594 567 587 601
		10月 11月 12月 1月 2月 3月
	延べ利用者数	594 614 566 531 535 520
	③短期入所事業(通所定員 10人) 年間延べ利用者数 3,005人:定員に対する稼働率 82.3%	
		4月 5月 6月 7月 8月 9月
延べ利用者数	233 254 255 280 274 269	
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	
延べ利用者数	247 280 272 220 215 206	
④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成23年3月分)		
介護度	要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 その他 合計	
管理者数	11 12 7 2 2 1 35	
⑤地域包括支援センター事業 相談件数及び訪問件数		
相談者数 訪問者数(左の再掲)		
実相談者数	延べ相談回数 実訪問者数 延べ訪問回数	
	1,706 1,688 808 808	
相談内容		
介護保険サービス	福祉サービス 権利擁護 その他相談	
	1,152 177 148 588	
プラン作成件数		
介護予防プラン	市単サービスプラン	
総件数 うち委託分	総件数	
	208 23 0	
収支実績	①特別養護老人ホーム事業	
	(収入)	
	介護料収入	157,823,488
	利用者等利用料収入	34,332,715
	その他の事業収入	10,387,230
	合計	202,543,433
	(支出)	
	人件費	133,570,250
	事務費	15,580,569
	事業費	40,250,115
	合計	189,400,934
	(収支差額)	
	13,142,499	
	②通所介護事業	
	(収入)	
	介護料収入	60,688,904
	利用者等利用料収入	6,098,660
	その他の事業収入	1,169,745
	合計	67,957,309
	(支出)	
人件費	43,788,088	
事務費	1,831,542	
事業費	9,191,908	
合計	54,811,538	
(収支差額)		
13,145,771		
③短期入所事業		
(収入)		
介護料収入	25,706,803	
利用者等利用料収入	7,590,870	
その他の事業収入	648,086	
合計	33,945,759	
(支出)		
人件費	26,644,180	
事務費	2,814,606	
事業費	7,567,154	
合計	37,025,940	
(収支差額)		
-3,080,181		
④居宅介護支援事業		
(収入)		
介護料収入	5,277,787	
利用者等利用料収入	0	
その他の事業収入	0	
合計	5,277,787	
(支出)		
人件費	4,894,181	
事務費	318,104	
事業費	179,720	
合計	5,392,005	
(収支差額)		
-114,218		

	①～④合計(⑤地域包括支援センター事業は別途委託のためここでは計上せず)	(収入)	(支出)																		
		<table border="1"> <tr><td>介護料収入</td><td>249,496,982</td></tr> <tr><td>利用者等利用料収入</td><td>48,022,245</td></tr> <tr><td>その他の事業収入</td><td>12,205,061</td></tr> <tr><td>合計</td><td>309,724,288</td></tr> </table>	介護料収入	249,496,982	利用者等利用料収入	48,022,245	その他の事業収入	12,205,061	合計	309,724,288	<table border="1"> <tr><td>人件費</td><td>208,896,699</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>20,544,821</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>57,188,897</td></tr> <tr><td>合計</td><td>286,630,417</td></tr> <tr><td>(収支差額)</td><td>23,093,871</td></tr> </table>	人件費	208,896,699	事務費	20,544,821	事業費	57,188,897	合計	286,630,417	(収支差額)	23,093,871
介護料収入	249,496,982																				
利用者等利用料収入	48,022,245																				
その他の事業収入	12,205,061																				
合計	309,724,288																				
人件費	208,896,699																				
事務費	20,544,821																				
事業費	57,188,897																				
合計	286,630,417																				
(収支差額)	23,093,871																				
	⑤地域包括支援センター事業	(収入)	(支出)																		
		<table border="1"> <tr><td>介護料収入</td><td>5,923,564</td></tr> <tr><td>その他の事業収入</td><td>20,597,284</td></tr> <tr><td>経常経費補助金収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>合計</td><td>26,520,848</td></tr> </table>	介護料収入	5,923,564	その他の事業収入	20,597,284	経常経費補助金収入	0	合計	26,520,848	<table border="1"> <tr><td>人件費</td><td>17,370,691</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>2,465,676</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>480,640</td></tr> <tr><td>合計</td><td>20,317,007</td></tr> <tr><td>(収支差額)</td><td>6,203,841</td></tr> </table>	人件費	17,370,691	事務費	2,465,676	事業費	480,640	合計	20,317,007	(収支差額)	6,203,841
介護料収入	5,923,564																				
その他の事業収入	20,597,284																				
経常経費補助金収入	0																				
合計	26,520,848																				
人件費	17,370,691																				
事務費	2,465,676																				
事業費	480,640																				
合計	20,317,007																				
(収支差額)	6,203,841																				
サービス向上の取組	<p>排泄研究チームを立ち上げケアの充実を図るとともに、研究発表会で実践を発表した。家族との連携を図り、在宅生活の継続と家族の介護負担緩和につながるよう総合的処遇に取り組んだ。入居者の残存機能の維持、寝食分離の推進、徐圧・体位交換による褥瘡予防に努めた。入居者の嗜好に合ったバランスのとれた献立作りに努め、音楽を流す等による雰囲気作りや適時適温での提供を行ったほか、座席と職員配置の検討やソフト食研究チームの立ち上げ等、より良い食事形態への検討等を行った。</p> <p>定期健康診断のほか面会者等の薬液うがい、手指消毒剤等の設置、研修等により感染症対策に努めた。</p>																				

### 3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	×2	4	8
		利用者の意向の確認及び情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	×2	5	10
感染症への対策は適切に行われているか					
(評価の理由) プライバシーへの配慮や自立を目指したケアの推進、入居者の嗜好に合わせた食事提供等に努めたほか、中学校・高校の来園受け入れや幼稚園等との交流など、地域交流を積極的に行った点が評価できる。 健康管理については、健康診断による疾病の早期発見や褥瘡予防のほか、手指消毒剤等の設置や薬剤による消毒、ノロウイルス抗原キットの用意等により、感染症予防と早期発見に努めた点が評価できる。					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	×1	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	×1	3	3
収入増加のための具体的な取組が為されているか					
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	×1	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) 特別養護老人ホーム事業の定員が少ないため経営条件は厳しいが、通所介護事業の収入により賄うことができている。 収入は概ね予算額通りの額が得られている点は評価できるが、通所介護事業については、前年度に比べ利用者数が減少していること、稼働率は高いものの、他施設に比べ開所日数が少ないことから、利用増加に向けた取組が望まれる。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	×2	3	6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	×2	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	×2	4	8
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか			
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由) 排泄研究チーム、ソフト食研究チームの立ち上げ等、テーマ毎の研究チーム運営によりケアの充実を図るなど、質の高いサービスを目指す姿勢が評価できる。 また、サービス毎の常設窓口・担当者による苦情等受付体制の整備や、意見箱の設置、家族懇談会の開催等、利用者の意見・要望等を受け入れる体制づくりが評価できるが、アンケートによる利用者満足度調査等、より積極的なニーズ把握が求められる。					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	×1	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	×2	4	8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	×1	3	3
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。				
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	×1	4	4	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
(評価の理由) 内部・外部研修に積極的に参加しており、特に内部研修に力を入れている。 事故防止については、マニュアル等の整備や発生事故の詳細な分析等を行っている点は評価できるが、事故件数及び医療機関受診案件が前年度に比べ増加しており、他施設と比べても多い点が残念である。 身体拘束廃止や自立・自主性の尊重といった運営方針が影響していると思われるが、更なる事故防止に向けた取組が望まれる。個人情報の管理は、厳重に行われている。					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	×2	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
(評価の理由) 施設・設備の保守管理、清掃、警備等については、特に問題なく実施されている。					

#### 4. 総合評価

評価点合計	74	評価ランク	C
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

各種研究チームの立ち上げ等により、質の高いサービス提供に向けた取組が評価できるが、アンケート等により積極的に利用者等の意見・要望等を収集する取り組みが求められる。  
また、職員の資質向上についても力を入れているほか、事故防止についても取組を行っているが、事故発生件数が比較的多いことが残念である。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

アンケートによる意見・要望の収集や利用者満足度の調査を行い、業務改善に活用すること。  
安全管理をさらに徹底し、事故の防止に努めること。